

株式会社マツモトキヨシ 第62期 決算公告

貸借対照表

(平成27年3月31日 現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【 資 産 の 部 】		【 負 債 の 部 】	
流動資産	56,748	流動負債	58,330
現金及び預金	2,507	買掛金	41,314
売掛金	6,727	関係会社短期借入金	4,561
商貯蔵品	32,015	リース債	874
前払費用	121	未払金	2,839
未収入金	398	未払法人税等	2,510
預け金	11,716	未払費用	1,255
繰延税金資産	1,510	預り金	268
その他の資産	1,574	賞与引当金	2,380
貸倒引当金	224	ポイント引当金	1,748
	△ 49	その他	576
固定資産	67,051	固定負債	5,894
有形固定資産	42,987	長期未払金	1,509
建物	8,276	リース債	1,567
構築物	340	資産除去債務	2,110
車両運搬具	0	預り敷金保証金	702
工具、器具及び備品	1,321	その他	5
土地	30,751		
リース資産	2,238		
建設仮勘定	59		
無形固定資産	251	負債合計	64,224
借地権	16	【 純 資 産 の 部 】	
ソフトウェア	77	株主資本	59,574
電話加入権	49	資本金	21,086
施設利用権	0	資本剰余金	21,866
その他	108	資本準備金	21,866
投資その他の資産	23,811	利益剰余金	16,621
出資	1	利益準備金	540
長期貸付金	11	その他利益剰余金	16,081
破産更生債権等	202	別途積立金	6,749
長期前払費用	935	繰越利益剰余金	9,332
敷金及び保証金	21,330		
繰延税金資産	1,285		
その他	263		
貸倒引当金	△ 218		
資産合計	123,799	純資産合計	59,574
		負債・純資産合計	123,799

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式会社マツモトキヨシ 第62期 決算公告

損益計算書

(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	金 額
売 上 高	284,198
売 上 原 価	204,449
【 売 上 総 利 益 】	79,749
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	65,277
【 営 業 利 益 】	14,471
営 業 外 収 益	
受 取 利 息	122
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	18
固 定 資 産 受 贈 益	450
紹 介 手 数 料 入 入	161
雑 収	298
営 業 外 費 用	
支 払 利 息	17
現 金 過 不 足	4
雑 損 失	1
【 経 常 利 益 】	23
	15,498
特 別 利 益	
そ の 他	0
特 別 損 失	
固 定 資 産 除 却 損 失	80
減 損 損 失	92
店 舗 閉 店 損 失	104
そ の 他	0
【 税 引 前 当 期 純 利 益 】	279
	15,220
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	5,470
法 人 税 等 調 整 額	418
【 当 期 純 利 益 】	5,888
	9,331

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
- ・商品
主として売価還元法による低価法を採用しております。
 - ・貯蔵品
最終仕入原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産
(リース資産除く)
定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については、定額法）を採用しております。
 - ② 無形固定資産及び長期前払費用
定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。
 - ③ リース資産
リース期間を耐用年数として、残存価額を零とする定額法を採用しております。
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (3) 引当金の計上基準
- ① 貸倒引当金
売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
 - ② 賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
 - ③ ポイント引当金
販売促進を目的とするポイントカード制度により付与されたポイントの使用に備えるため、過去の使用実績率に基づき将来使用されると見込まれる額を計上しております。
- (4) その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項
消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は当事業年度の費用として処理しております。
- (5) 表示方法の変更
(損益計算書)
前事業年度において、区分掲記しておりました営業外収益の「受取賠償金」は、重要性が乏しくなったため、「雑収入」に含めて表示することとしました。
なお、前事業年度の「受取賠償金」は100百万円であります。

2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 21,181百万円
- (2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務（区分表示したものを除く）
- ① 短期金銭債権 10,902百万円
 - ② 長期金銭債権 9百万円
 - ③ 短期金銭債務 42,526百万円
- (3) 偶発債務
株式会社マツモトキヨシ東日本販売の建物賃貸借契約及び出店契約等について、連帯保証を行っております。
- (4) 取締役、監査役に対する金銭債務
金銭債務 23百万円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

- ① 売上高 7百万円
- ② 仕入高 204,448百万円
- ③ 営業取引以外の取引高 21,569百万円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	53,579千株	一千株	一千株	53,579千株

- (2) 剰余金の配当に関する事項

① 配当金支払額等

平成26年6月24日開催の第61回定時株主総会決議による配当に関する事項

- ・配当金の総額 17,145百万円
- ・1株当たり配当額 320円
- ・基準日 平成26年3月31日
- ・効力発生日 平成26年6月25日

② 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期になるもの

平成27年6月23日開催の定時株主総会において次のとおり付議いたします。

- ・配当金の総額 2,196百万円
- ・配当の原資 利益剰余金
- ・1株当たり配当額 41円
- ・基準日 平成27年3月31日
- ・効力発生日 平成27年6月24日

5. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組状況

当社は、資金運用、資金調達については親会社である株式会社マツモトキヨシホールディングスが提供するキャッシュ・マネジメント・システムにより運用しております。

② 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

営業債権である売掛金及び未収入金は、顧客の信用リスクに晒されています。当該リスクに関しては、当社の与信管理規定に従い、取引先ごとの期日管理及び残高管理を行うとともに、主な取引先の信用状況を定期的に把握する体制としています。

不動産賃借等に係る敷金及び保証金は、差入先・預託先の信用リスクに晒されています。当該リスクに関しては、所定の管理マニュアルに従い、定期的に差入先・預託先の財政状態を把握する体制としています。

営業債務である買掛金は、すべて1年以内の支払期日です。

また、営業債務は、流動性リスクに晒されていますが、当社では、月次に資金繰計画を作成するなどの方法により管理しています。

関係会社短期借入金は、運転資金に係る資金調達です。変動金利の借入金は、金利変動リスクに晒されています。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成27年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません。

	貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 現金及び預金	2,507	2,507	—
(2) 売掛金	6,727		
貸倒引当金(※)	△43		
	6,684	6,684	—
(3) 未収入金	11,716		
貸倒引当金(※)	△6		
	11,710	11,710	—
(4) 敷金及び保証金	21,330		
貸倒引当金(※)	△15		
	21,315	21,479	164
資産計	42,217	42,381	164
(1) 買掛金	41,314	41,314	—
(2) 関係会社短期借入金	4,561	4,561	—
負債計	45,876	45,876	—

(※)売掛金、未収入金、敷金及び保証金に対応する一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を控除しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法

資 産

(1)現金及び預金、(2)売掛金、並びに(3)未収入金

これらは短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(4)敷金及び保証金

これらの時価は、合理的に見積もった将来キャッシュ・フローを国債の利回りで割り引いた現在価値から、貸倒引当金を控除して算定しております。

負 債

(1)買掛金、並びに(2)関係会社短期借入金

短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産（流動）	
賞与引当金	781百万円
ポイント引当金	573百万円
未払事業税	191百万円
未払費用	102百万円
未払事業所税	46百万円
その他	31百万円
繰延税金資産（流動）計	1,727百万円
繰延税金負債（流動）	
未収入金	153百万円
繰延税金負債（流動）計	153百万円
繰延税金資産（流動）の純額	1,574百万円
繰延税金資産（固定）	
減損損失	2,874百万円
資産除去債務	676百万円
長期未払金	483百万円
貸倒損失	256百万円
敷金及び保証金（建設協力金）	158百万円
貸倒引当金	73百万円
その他	16百万円
評価性引当額	△2,812百万円
繰延税金資産（固定）計	1,727百万円
繰延税金負債（固定）	
長期前払費用	263百万円
資産除去債務に対応する除去費用	177百万円
その他	1百万円
繰延税金負債（固定）計	442百万円
繰延税金資産（固定）の純額	1,285百万円
繰延税金資産の純額	2,859百万円

7. リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、コンピュータ、陳列ケース等の一部については所有権移転外ファイナンス・リース契約により使用しております。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社等

(単位：百万円)

属性	会社等の名称又は氏名	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
					役員の兼任等	事業上の関係				
親会社	㈱マツモトキヨシホールディングス	22,051	グループ管理及び卸売業	(被所有)直接 100%	5名	経営管理・業務の委託	経営管理業務の委託	204,448	買掛金 未収入金 未払金	41,226 5,495 285
						商品の仕入	商品の仕入(注)1			
						資金の貸付・借入	資金の借入(注)2 利息の支払(注)2 利息の受取(注)2			

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 商品の仕入については、市場の実勢価格を勘案して価格を決定しております。
- 資金の資金貸借取引については、キャッシュ・マネジメント・システムに係るものであり、取引金額は期末残高を記載しております。また、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。なお、担保はありません。

(2) 役員等

(単位：百万円)

属性	会社等の名称又は氏名	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
					役員の兼任等	事業上の関係				
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	㈱ユアーススポーツ	30	スポーツクラブ等の経営	—	役員2名	当社店舗の賃借	建物の賃借(注)1	20	敷金及び保証金	20
役員の近親者が議決権の過半数を所有している会社	㈱バロン商事	50	遊技場・娯楽施設の経営	—	—	店舗の賃借	建物の賃借(注)1	36	預り敷金及び保証金	24
役員の近親者	松本鉄男	—	—	—	—	—	土地・建物の賃借(注)2	11	敷金及び保証金	9

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 賃借料は近隣の地代等を参考にし、同等の価格によって決定しております。
- 賃借料は不動産鑑定評価・近隣の地代等を参考にし、同等の価格によって決定しております。

9. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	1,111円90銭
(2) 1株当たり当期純利益	174円17銭

10. 重要な後発事象

該当事項はありません。